

平成27年度平塚盲学校の概要

1 平塚盲学校の概要

- 明治43年・・・私立中郡盲人学校として開校
昭和8年・・・神奈川県立盲啞学校と改称
昭和23年・・・神奈川県立平塚盲学校と改称
※ 平成22年6月 創立100周年を迎えた。

(1) 盲学校の入学基準

※視覚障害者である児童若しくは生徒に対する教育を主として行う特別支援学校。
校名は「神奈川県立平塚盲学校」と称する。

「学校教育法施行令（第22条の3）」

◎ 両眼の視力がおおむね0.3未満の者または視力以外の視機能障害が高度の者のうち拡大鏡によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難なもの。

(2) 盲学校の設置課程と実態

幼稚部：3年制

小学部：6年制

中学部：3年制

高等部本科普通科：3年制（普通高校に準ずる教育）

高等部本科保健理療科：3年制（中卒以上が受験資格で、あん摩マッサージ指圧の他、普通高校に準ずる教科を学ぶ職業教育課程）

高等部専攻科理療科：3年制（高卒以上が受験資格で、鍼、灸、あん摩マッサージ指圧の三療を学ぶ職業教育課程）

高等部専攻科保健理療科：3年制（高卒以上が受験資格で、あん摩マッサージ指圧を学ぶ職業教育課程）

☆「三療師」とは・・・①あん摩マッサージ指圧師、②鍼師、③灸師

→国家試験を受験し合格すれば資格を取ることができる。

【平成27年度の生徒の実態】

① 在籍数64名（平成27年 5月 1日現在）

幼稚部6名、小学部7名、中学部10名（うち重複障害2名）、

高等部本科普通科11名（うち重複障害4名）、高等部本科保健理療科6名、

高等部専攻科理療科16名、高等部専攻科保健理療科8名

※障害の重度化、多様化が顕著である。

② 本校幼児児童生徒数の移り変わり

昭和45年122名、50年121名、55年95名、平成2年95名、5年77名、10年95名、

15年71名、20年84名、22年88名、23年75名、24年78名、25年68名、26年64名

※ 昭和34年の全国の盲学校在籍者は10,264名

平成20年は3,531名

平成27年度は3,001名

→生徒の減少化は全国的に同様の傾向が見られる。

③ 本校の年齢構成（平成27年度）

3～5歳6名、6～14歳17名、15～17歳11名、18～29歳6名、30代8名、40代以上16名

④ 視力一覧（平成27年度）

視力0：16名、光覚・手動弁・指数弁：12名、0.01～0.02：5名

0.03～0.1未満：19名、0.1～0.3未満：8名、0.3以上：4名

※ 平成27年度の全国盲学校の点字教科書使用者は

小学部247名、中学部146名、高等部本科普通科212名。

※ 視覚障害の分類

（教育的活動をおこなう上では学習手段に基づいて区別している）

○盲・・・視覚以外の感覚を活用する（音声・触察）

○弱視・・・保有視力を活用する（視覚補助具）

2 平塚盲学校のセンター的機能

※相談・支援連携チーム（準専任3名）

○教育相談（電話相談・来校相談・巡回相談・

”見えにくさ”を感じる子どものための夏休み教育相談等）

○研修機能（研修会等の企画、講師の派遣）

○理解・啓発機能（総合的な学習の時間等への支援、弱視レンズ・拡大読書器展示会、点訳・朗読・拡大ボランティアとの連携、その他情報提供）

☆お問い合わせ先

神奈川県立平塚盲学校

TEL 0463-31-1341（職員室）

FAX 0463-31-5996

E-Mail hsb44556-sb@pen-kanagawa.ed.jp（教育相談）

教育相談担当（工藤・広瀬・残間）までどうぞ